

# プロテゲートモニター自動ドア連動ユニット 取扱説明書

この自動ドア連動ユニットは、UD-600PGのオプション製品で、自動ドアと連動させ、消毒を行わなければ、自動ドアの開閉を行えないようにするための装置です。

## 注意

自動ドアへの接続は必ずこの説明書に従って正しく行ってください。指定以外の接続方法や部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。この場合は、当社では一切の責任を負いかねます。

## 仕様および回路図

出力: 無電圧リレー接点1a  
接点容量: AC125V 3A  
(抵抗負荷) DC 30V 3A  
寸法: W30×D65×H70mm

## 注意

電気錠などにご使用になる場合は、電気錠メーカーにご相談ください。

## 接続方法

- ①UD-600PGの背面カバーをプラスドライバーで開けます。(図1)  
※接続している通信ケーブルを引っ張らないように注意してください
- ②背面カバーの右側のゴムを外し、自動ドア連動ユニットケーブルをゴムに挟みます。(図2)  
※背面カバーを開けられる時に、ガイド爪の破損に注意してください  
※基板の破損や汚れに注意してください。
- ③通信ケーブルを穴に通してからゴムを穴に付け戻します。(図2)
- ④コネクタをPCB板の右側の「J①」端子に差し込んでから背面カバーを閉めます。(図3)

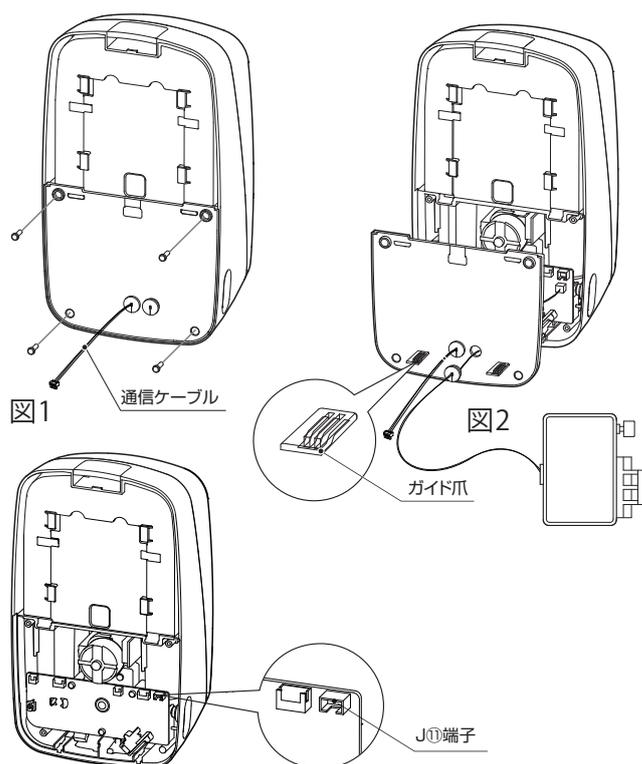
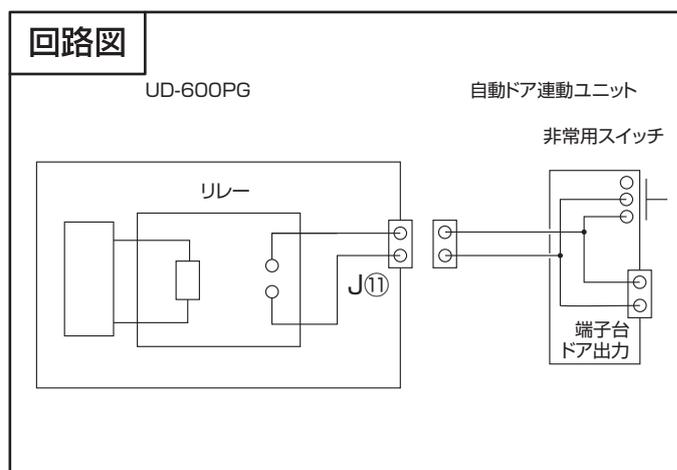


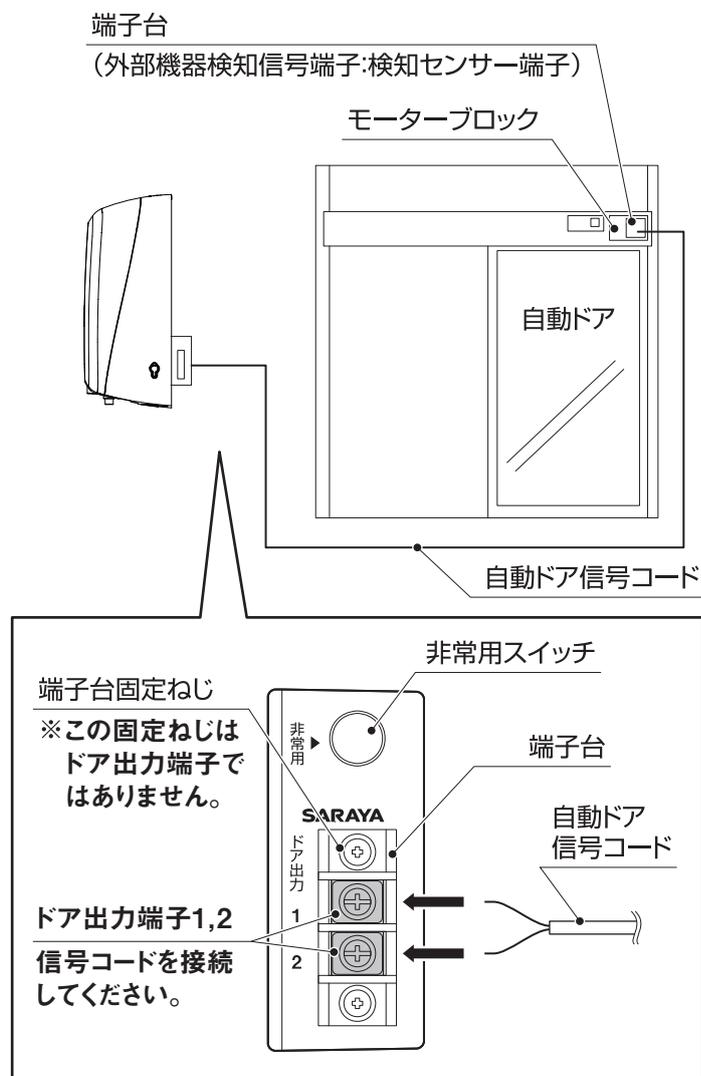
図3

### ⑤自動ドアと自動ドア連動ユニットを接続します。

自動ドアの外部機器検知信号端子(検知センサー端子)の信号コードを自動ドア連動ユニットのドア出力端子1と2へ接続します。

#### 注意

- 自動ドアの外部機器検知信号端子(検知センサー端子)の位置は、各自動ドアによって異なります。詳しくは、自動ドアメーカーにお問い合わせください。
- 自動ドア連動ユニットは、UD-600PG1台につき1台ずつ接続してください。1ヶ所の自動ドアに対して、複数台のUD-600PGを接続する場合、各自動ドア連動ユニットのドア出力端子を並列に接続してください。



## 使用方法

消毒完了すると、リレー接点信号を出力し、自動ドアが開きます。

#### 注意

- この自動ドア連動ユニットでは、自動ドアの開放時間の設定はできません。開放時間の設定に関しては、自動ドアメーカーにお問い合わせください。
- 非常用スイッチを押すと、消毒を行わなくても、自動ドアを開ける事ができます。
- 平面に付けてください。UD-600PGには付けないでください。

# SARAYA

サラヤ株式会社 大阪市東住吉区湯里2-2-8 TEL.06-6797-2525